

令和8年3月定例駐在員会 要旨

令和8年3月27日

○副町長あいさつ

日頃から地域のリーダーとして多忙な中、役目を果たしていただき、敬意と感謝を申し上げます。町長は昨日から鹿児島出張のため本日は欠席。

どうくさあや館の風呂はスイッチの不具合とクーラーの故障により、使用出来るのは今月末までとなっている。併せて改修工事が今年度から始まる。社協の事務所をりゅうゆう館の会議室に7月頃に移転する。

3/20 にさつま町の町制施行 20 周年記念行事で KIKUJIRO ミュージカルが上演され、大変好評であった。500 席の会場がほぼ満席であった。

令和8年度も区長の皆様が活動しやすい環境づくりに努めたい。行政運営も皆様の協力がなければ進められない。引き続きご協力をお願いしたい。

○各課等からの伝達事項

1. 各集落で実施している「どうくさ会」の令和8年度の契約について

ご協力により今年度も15か所でどうくさあ会を開催している。どうくさあ会は集落との契約になっている。毎年区長さんに委託契約をお願いしている。来月、世話焼きさんを通じて契約書をお渡しする。押印が必要。ご協力をお願いしたい。

2. 令和8年度「町民と語る会」の開催について（企画観光課）

例年開催している。今年は5/11～5/21に開催する。会場については校区内でローテーションを回している。今年は資料のとおり開催する。会場になっている集落の区長さんは確認をお願いしたい。不都合があれば4月第2週までに連絡を欲しい。

○地域おこし協力隊活動報告

川崎隊員

これまでの活動を簡単に報告させていただきたい。令和6年度に8団体 317 名、令和7年度7団体 232 名を教育民泊で受け入れた。昨年度は1団体と包括連携協定を締結し、令和8年度以降も継続して来島することになっている。

受け入れ家庭は当初6家庭から27家庭まで広がり、地域のみなさまのご協力のもと受け入れ態勢が整いつつある。

体験プログラムのひとつである八月踊りも13集落にご協力をいただき、地域文化を活かしたプログラムとして実施されている。

令和5年度に開設したインスタグラムで、継続的な情報発信を行っている。フォロワー数は目標としていた2025人を達成した。新しく着任した横山に情報発信を担ってもらおう。

観光誘致については、欧米系の愛好者による大島紬を活かした長期型の滞在グループが2年連続で来島している。また、E バイクを活用した台湾からのサイクル愛好者によるツアーが行われ、新たな来訪者の掘り起こしが進んでいる。

今年度で地域おこし協力隊の任期を終える。活動の機会をいただき感謝している。今後教育民泊や観光の取組が継続発展していけるように、皆さまのご協力をよろしくお願いし

たい。

竹内隊員

今月末をもって地域おこし協力隊の任期満了を迎えることが出来そうである。3年間、皆さんのご協力のおかげで活動できた。3年間のまとめを空き家対策に絞って説明したい。空き家の軒数の推移。令和2年度から6年度の推移。空き家は180～190軒ほどある。その半数は荒波地区に存在する。区長さんだけでなく、集落の人も交えた空き家調査を実施する必要がある。

空き家バンクは令和3年度から開設しており、これまで42軒の登録物件があり、成約率は100%。物件情報が出ると多数の問い合わせがあり、人気が高い。

空き家解体については、令和5年度が8軒、令和6年度が12軒、令和7年度が8軒となっている。リフォーム補助については、毎年10軒ほど申請がある。所有者からだけでなく、移住者からも相談がある。リフォームや解体支援を実施しているが、空き家軒数が減っていないので、新たな空き家が発生している。

なぜ空き家を活用・解体しないのか。未回答が多い。空き家の所有者の4割は町内に在住。島外も4割。

来年度の取組。未登記物件でも空き家バンク登録を行う。空き家調査の実施。引き続き空き家情報の提供や啓発活動にご協力いただきたい。

横山隊員

3/3～3/4で京都工学院高校54名が船で来島。天候の対応など通常の受入れよりも調整が必要であった。生徒とのコミュニケーションを意識し、スムーズな受け入れを行いたい。

4/12～4/16に滋賀県で行われる地域おこし協力隊の初任者研修に参加する。今後の活動に生かせる学びを得て、地域に貢献できる力を身に着けたい。

受け入れ家庭を増やすためにチラシを作成し、配布していきたい。チラシは直接お会いして渡すことにしたい。

○移住定住カウンセラー活動報告

谷カウンセラー

1.「住もうディ！」への相談件数（1/26～2/25）

移住・住まい探しについての相談 5件

空き家活用についての相談 4件

空き家解体についての相談 1件

2.相談室移転について

4月から企画観光課に移転する。

3.これまでの相談件数

令和2年度開設。移住物件相談が圧倒的に多いが、物件がなく、近隣市町村に移住しているケースがある。相談があった方たちがどれぐらい町内に移住してきているか、追跡調査を行いたい。

○その他

・男女共同参画研修会の開催について

本町では2024年から10年間の男女共同参画総合推進計画を策定している。各種団体を対象に男女共同参画の研修を実施しており、5月の駐在委員会終了後に、区長や民生委員を対象に研修を実施したい。4月の駐在委員会の際に案内文をお渡しする。

・令和8年度の施政方針について

令和8年度の施政方針をお配りしてある。新規事業や継続事業が網羅されている。お目通しを願いたい。

・駐在員会出席にかかる交通費について

半年ごとに支給している。来週木曜に振り込まれる。確認をお願いしたい。

・公民館の消火器点検について

消防行政にご理解とご協力を賜り感謝。12月に実施した点検結果と今後のお願いについて説明する。公民館の取り扱いが変更になった関係で、消防のルール・規制が緩くなった。施設の種類によって法に基づく取り扱いが違う。消火器のみの設置でよくなったが、毎年の点検と3年に1回の報告が必要。ご自身で点検することも可能(1,000㎡以下)。難しい場合は業者に点検をお願いしてもらえばよい。

誘導灯がある施設や非常ベルがある施設もあるが、これについては点検する必要がなくなる。撤去してもよい。